

2026年度 シラバス

科目名	コミュニケーション						
担当教員	姫路 俊英						
実務経験	無 / (有) (総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	「聞き方」「話し方」についての演習を通して、自分のコミュニケーションを客観視し、臨床工学技士としてのコミュニケーション能力の向上を測る。演習を通して、医療面接における心理的安全性の形成を目指す。						
授業内容	第 1回	過去の自分の掘り起こし					
	第 2回	現在の自分の掘り起こし					
	第 3回	学生時代に得たもの					
	第 4回	私が望む人生・ライフスタイル					
	第 5回	就職活動の計画①					
	第 6回	就職活動の計画②					
	第 7回	働きたい病院・業務①					
	第 8回	働きたい病院・業務②					
	第 9回	働く現場選びのこだわりと優先順位①					
	第10回	働く現場選びのこだわりと優先順位②					
	第11回	志望動機①					
	第12回	志望動機②					
	第13回	成長している自分像①					
	第14回	成長している自分像②					
	第15回	進歩している自分像の発表					
使用教材	ビジネスマナーの手引き						
	臨床実習ルートマップ						
	配布資料						
評価方法	授業態度						
	定期試験						

	教務主任	学科長	担任
			

2026年度 シラバス

科目名	コミュニケーション						
担当教員	片倉 健二郎						
実務経験	無 / 有 (大学病院、総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	本格的な就職活動に向けての「正しい面接対応・履歴書記載能力」を身に付ける。 前期にて身に付けた「聞き方」「話し方」の能力を実際に臨床工学技士としての コミュニケーション能力を発揮する「各医療現場」での他の医療従事者や患者などに 対する接遇も取得する。						
授業内容	第 1回	面接練習・履歴書作成①					
	第 2回	面接練習・履歴書作成②					
	第 3回	面接練習・履歴書作成③					
	第 4回	血液浄化室でのコミュニケーション①					
	第 5回	血液浄化室でのコミュニケーション②					
	第 6回	手術室でのコミュニケーション①					
	第 7回	手術室でのコミュニケーション②					
	第 8回	救急救命センター・ICUでのコミュニケーション①					
	第 9回	救急救命センター・ICUでのコミュニケーション②					
	第10回	医療機器点検現場でのコミュニケーション①					
	第11回	医療機器点検現場でのコミュニケーション②					
	第12回	事務系職員とのコミュニケーション					
	第13回	外部関係者とのコミュニケーション					
	第14回	報告・連絡・相談①					
	第15回	報告・連絡・相談②					
使用教材	ビジネスマナーの手引き						
	臨床実習ルートマップ						
	配布資料						
評価方法	授業態度						
	定期試験						

	教務主任	学科長	担任
		姫路	小川

2026年度 シラバス

科目名	基礎医学臨床免疫学						
担当教員	山田 拓哉						
実務経験	無 / (有) (透析クリニック, 総合病院)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	病原体の種類や特徴からそれらが身体に与える影響と、それに対して働く免疫機能について理解を深める。						
授業内容	第 1回	免疫学総論（免疫とは何か）					
	第 2回	免疫学総論（病原体の種類）					
	第 3回	自然免疫①					
	第 4回	獲得免疫①					
	第 5回	リンパ球の働き①					
	第 6回	リンパ球の働き②					
	第 7回	感染症とパンデミックに対する予防①					
	第 8回	免疫と疾患①					
	第 9回	自然免疫②					
	第10回	獲得免疫②					
	第11回	リンパ球の働き③					
	第12回	リンパ球の働き④					
	第13回	感染症とパンデミックに対する予防②					
	第14回	免疫と疾患②					
	第15回	腫瘍に対する免疫					
使用教材	・ 臨床工学技士標準テキスト ・ 配布資料						
評価方法	授業態度 定期試験						

	教務主任	学科長	担任
	/	姫路	小川

2026年度 シラバス

科 目 名	基礎医学臨床薬理学						
担当教員	姫路 俊英						
実務経験	無 / ⑦ (総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	薬物の作用機序、作用点、相互作用などの基礎知識について学修する。 各疾患の病態および使用される薬物の作用機序、副作用、禁忌について理解を深める。						
授業内容	第 1回	薬理学総論1					
	第 2回	薬理学総論2					
	第 3回	各論1:自立神経系に作用する薬①					
	第 4回	各論1:自立神経系に作用する薬②					
	第 5回	各論1:自立神経系に作用する薬③					
	第 6回	各論2:体性神経系に作用する薬					
	第 7回	各論3:中枢神経系に作用する薬①					
	第 8回	各論3:中枢神経系に作用する薬②					
	第 9回	各論3:中枢神経系に作用する薬③					
	第10回	各論4:抗炎症薬					
	第11回	各論5:循環器系に作用する薬①					
	第12回	各論5:循環器系に作用する薬②					
	第13回	各論6:呼吸器系に作用する薬					
	第14回	各論7:血液に作用する薬					
	第15回	各論8:代謝性疾患とその治療薬					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト(第4版)						
	はじめの一步の薬理学						
	資料(プリント)						
評価方法	授業態度						
	筆記試験						
	レポート提出						

	教務主任	学科長	担任
			

2026年度 シラバス

科 目 名	計測工学2						
担当教員	姫路 俊英						
実務経験	無 / ⑦ (総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	各種生体計測装置の原理・構造について復習するとともに、臨床現場における生体計測装置の活用法や計測データの取り扱いについて理解する。						
授業内容	第 1回	生体計測装置1(画像診断法-超音波画像計測①)					
	第 2回	生体計測装置2(画像診断法-超音波画像計測②)					
	第 3回	生体計測装置3(画像診断法-X線による画像計測)					
	第 4回	生体計測装置4(画像診断法-核磁気共鳴画像計測)					
	第 5回	生体計測装置5(画像診断法-内視鏡画像計測)					
	第 6回	生体計測装置6(画像診断法-光トポグラフィ)					
	第 7回	復習1:計測の基礎(SI単位系、トレーサビリティ、計測誤差、測定値評価、雑音)					
	第 8回	復習2:生体計測(心臓循環器計測、脳・神経系計測)					
	第 9回	復習3:生体計測(血圧・血流計測、呼吸計測、体温計測)					
	第10回	国家試験過去問演習1(生体計測装置)					
	第11回	国家試験過去問演習2(生体計測装置)					
	第12回	国家試験過去問演習3(生体計測装置)					
	第13回	統一模擬試験過去問演習1(生体計測装置)					
	第14回	統一模擬試験過去問演習2(生体計測装置)					
	第15回	統一模擬試験過去問演習3(生体計測装置)					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト(第4版) 資料(プリント)						
評価方法	授業態度 筆記試験 レポート提出						

	教務主任	学科長	担任
		姫路	小川

2026年度 シラバス

科 目 名	医用材料工学						
担当教員	姫路 俊英						
実務経験	無 / ⑦ (総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	医用材料に使用される高分子材料、金属材料、セラミックス材料の種類、特徴、用途についての理解を深める。また、生体と医用材料の相互作用について学び、臨床工学技士に必要な基本的知識を身に着ける。						
授業内容	第 1回	総論1					
	第 2回	総論2					
	第 3回	医用材料に求められる条件1					
	第 4回	医用材料に求められる条件2					
	第 5回	医用材料に求められる条件3					
	第 6回	材料科学					
	第 7回	医用材料の種類1					
	第 8回	医用材料の種類2					
	第 9回	医用材料の種類3					
	第10回	医用材料の種類4					
	第11回	医用材料の種類5					
	第12回	生体と医用材料の相互作用1					
	第13回	生体と医用材料の相互作用2					
	第14回	生体と医用材料の相互作用3					
	第15回	確認テスト					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト(第4版)						
	臨床工学講座 生体物性・医用材料工学						
	資料(プリント)						
評価方法	授業態度						
	筆記試験						
	レポート提出						

	教務主任	学科長	担任
		姫路	小川

2026年度 シラバス

科 目 名	医用材料工学						
担当教員	姫路 俊英						
実務経験	無 / (有) (総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	医用材料に使用される高分子材料、金属材料、セラミックス材料の種類、特徴、用途についての理解を深める。また、生体と医用材料の相互作用について学び、臨床工学技士に必要な基本的知識を身に着ける。						
授業内容	第 1回	医用材料の安全性評価と安全対策①					
	第 2回	医用材料の安全性評価と安全対策②					
	第 3回	医用材料の安全性評価と安全対策③					
	第 4回	復習[医用材料に求められる条件]					
	第 5回	復習[材料科学]					
	第 6回	復習[高分子系バイオマテリアル]					
	第 7回	復習[金属系バイオマテリアル]					
	第 8回	復習[セラミックス系バイオマテリアル]					
	第 9回	復習[再生医療におけるバイオマテリアル]					
	第10回	国家試験過去問演習1(医用材料工学)					
	第11回	国家試験過去問演習2(医用材料工学)					
	第12回	国家試験過去問演習3(医用材料工学)					
	第13回	統一模擬試験過去問演習1(医用材料工学)					
	第14回	統一模擬試験過去問演習2(医用材料工学)					
	第15回	統一模擬試験過去問演習3(医用材料工学)					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト(第4版)						
	臨床工学講座 生体物性・医用材料工学						
	資料(プリント)						
評価方法	授業態度						
	筆記試験						
	レポート提出						

	教務主任	学科長	担任
		姫路	小川

2026年度 シラバス

科目名	医用機械工学						
担当教員	菊地 範昭						
実務経験	無 / (有) (病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	法則や公式を覚え、応用していく力や計算力が必要とされるため、苦手とする学生が多いと予想される分野のため、演習問題を数多く解いてもらうことで、それらの力を習得してもらう。						
授業内容	第1回	医用機械工学のガイダンス					
	第2回	医用機器工学序論					
	第3回	機械力学（力と作用）					
	第4回	機械力学（力と作用）の演習問題					
	第5回	機械力学（機械的振動）					
	第6回	機械力学（機械的振動）の演習問題					
	第7回	機械力学（応力とひずみ）					
	第8回	機械力学（応力とひずみ）の演習問題					
	第9回	流体力学（圧力）					
	第10回	流体力学（圧力）の演習問題					
	第11回	流体力学（流体運動）					
	第12回	流体力学（流体運動）の演習問題					
	第13回	機械力学と流体力学の応用					
	第14回	前期の復習					
	第15回	前期の復習					
使用教材	医歯薬出版株式会社 臨床工学講座 医用機械工学 臨床工学技士標準テキスト						
評価方法	筆記試験						

	教務主任	学科長	担任
		姫路	小川

2026年度 シラバス

科目名	医用機械工学						
担当教員	菊地 範昭						
実務経験	無 / (有) (病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科 3 年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	法則や公式を覚え、応用していく力や計算力が必要とされるため、苦手とする学生が多いと予想される分野のため、演習問題を数多く解いてもらうことで、それらの力を習得してもらう。						
授業内容	第 1 回	生体内の流れ（血液の非ニュートン性）					
	第 2 回	生体内の流れ（体外循環と流体力学）					
	第 3 回	生体内の流れの演習問題					
	第 4 回	波動力学					
	第 5 回	波動力学の演習問題					
	第 6 回	音波					
	第 7 回	音波の演習問題					
	第 8 回	超音波					
	第 9 回	超音波の演習問題					
	第10回	熱現象と熱力学（熱現象）					
	第11回	熱現象と熱力学（熱力学）					
	第12回	熱現象と熱力学の演習問題					
	第13回	機械要素					
	第14回	後期の復習					
	第15回	前期後期の復習					
使用教材	医歯薬出版株式会社 臨床工学講座 医用機械工学 臨床工学技士標準テキスト						
評価方法	筆記試験						

	教務主任	学科長	担任
			

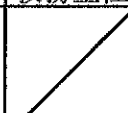
2026年度 シラバス

科 目 名	医用工学概論2						
担当教員	姫路 俊英						
実務経験	無 / (有) (総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	臨床工学技士の関わる各種医療機器や設備、安全管理等の概要を理解し、臨床工学技士の業務を行う上で必要な知識を習得する。						
授業内容	第 1回	医用工学と臨床工学1(関連法規・業務指針)					
	第 2回	医用工学と臨床工学2(関連法規・業務指針)					
	第 3回	臨床工学技士と安全管理1					
	第 4回	臨床工学技士と安全管理2					
	第 5回	臨床工学技士と安全管理3					
	第 6回	臨床工学技士と安全管理4					
	第 7回	臨床工学技士と病院設備1					
	第 8回	臨床工学技士と病院設備2					
	第 9回	臨床工学技士と病院設備3					
	第10回	臨床工学技士と病院設備4					
	第11回	治療機器と臨床工学1					
	第12回	治療機器と臨床工学2					
	第13回	治療機器と臨床工学3					
	第14回	治療機器と臨床工学4					
	第15回	まとめ					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト(第4版)						
	MEの基礎知識を安全管理						
	資料(プリント)						
評価方法	授業態度						
	筆記試験						
	レポート提出						

	教務主任	学科長	担任
			

2026年度 シラバス

科 目 名	医用工学概論2						
担当教員	姫路 俊英						
実務経験	無 / (有) (総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	臨床工学技士の関わる各種医療機器や設備、安全管理等の概要を理解し、臨床工学技士の業務を行う上で必要な知識を習得する。						
授業内容	第 1回	臨床工学技士と生体機能代行装置1					
	第 2回	臨床工学技士と生体機能代行装置2					
	第 3回	臨床工学技士と生体機能代行装置3					
	第 4回	国家試験過去問演習1(安全管理①)					
	第 5回	国家試験過去問演習2(安全管理②)					
	第 6回	国家試験過去問演習3(治療機器①)					
	第 7回	国家試験過去問演習4(治療機器②)					
	第 8回	国家試験過去問演習5(生体機能代行装置①)					
	第 9回	国家試験過去問演習6(生体機能代行装置②)					
	第10回	統一模擬試験過去問演習1(安全管理①)					
	第11回	統一模擬試験過去問演習2(安全管理②)					
	第12回	統一模擬試験過去問演習3(治療機器①)					
	第13回	統一模擬試験過去問演習3(治療機器②)					
	第14回	統一模擬試験過去問演習4(生体機能代行装置①)					
	第15回	統一模擬試験過去問演習5(生体機能代行装置②)					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト(第4版)						
	MEの基礎知識を安全管理						
	資料(プリント)						
評価方法	授業態度						
	筆記試験						
	レポート提出						

	教務主任	学科長	担任
			

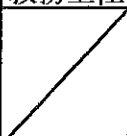
2026年度 シラバス

科目名	医療安全管理学実習（1）						
担当教員	綱川 悟史						
実務経験	無 / 有 （ 大学病院で臨床工学技士として実務経験あり ）						
学科学年	臨床工学科 3 年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	1	時間数	30
授業目標	医用安全管理学は、国家試験や第2種ME技術実力試験などでも問題数の多さからわかるように臨床工学技士には重要科目である。座学で理論として学んだ安全管理手法を、実習を行う事で、実際の原理手法・手技を身につける。						
授業内容	第 1回	臨床工学技士と安全管理					
	第 2回	各種エネルギーと生体反応との関係					
	第 3回	各種エネルギーと生体反応との関係					
	第 4回	医用電気機器の安全基準					
	第 5回	医用電気機器の安全基準					
	第 6回	病院電気設備の安全基準					
	第 7回	病院電気設備の安全基準					
	第 8回	医療ガスに関する安全基準					
	第 9回	医療ガスに関する安全基準					
	第10回	電磁環境					
	第11回	システム安全					
	第12回	安全管理技術					
	第13回	洗浄・消毒・滅菌					
	第14回	医療機器に関する関係法規					
	第15回	院内試験対策					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト、医用安全管理学						
	MEの基礎知識と安全管理						
	配布プリント						
評価方法	実習レポート						
	受講態度						

	教務主任	学科長	担任
			

2026年度 シラバス

科目名	医療安全管理学実習（2）						
担当教員	綱川 悟史						
実務経験	無 / (有) (大学病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科 3 年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	1	時間数	30
授業目標	医用安全管理学は、国家試験や第 2 種ME技術実力試験などでも問題数の多さからわかるように臨床工学技士には重要科目である。座学で理論として学んだ安全管理手法を、実習を行う事で、実際の原理手法・手技を身につける。						
授業内容	第 1回	組織的な安全管理体制への取り組み					
	第 2回	医療安全対策の国内外の潮流					
	第 3回	添付文書を読んでみる					
	第 4回	実際の医療事故の話					
	第 5回	ポンプ類の安全管理					
	第 6回	シリンジポンプの警報					
	第 7回	輸液ポンプの警報					
	第 8回	リスクセンストレーニング					
	第 9回	電源コード・引張試験					
	第10回	漏れ電流測定・消費電流測定					
	第11回	漏れ電流測定・消費電流測定					
	第12回	手指衛生					
	第13回	過去問					
	第14回	過去問					
	第15回	院内試験対策					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト、医用安全管理学						
	MEの基礎知識と安全管理						
	配布プリント						
評価方法	実習レポート						
	受講態度						

	教務主任	学科長	担任
			

2026年度 シラバス

科目名	関係法規						
担当教員	山田 拓哉						
実務経験	無 / (有) (透析クリニック, 総合病院)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	法規とは何かをはじめとして、医療職および保健関連の法規を学び、そのなかで臨床工学技士として遵守すべき「医の倫理綱領」を理解する。						
授業内容	第 1回	法律とは何か					
	第 2回	医の倫理とは何か					
	第 3回	臨床工学技士法について①					
	第 4回	臨床工学技士法について②					
	第 5回	医療法					
	第 6回	各種医事法規①					
	第 7回	各種医事法規②					
	第 8回	薬事法規について①					
	第 9回	薬事法規について②					
	第10回	保健衛生法規①					
	第11回	保健衛生法規②					
	第12回	医療関連判例より争点の絞り込みと対策を考える①					
	第13回	医療関連判例より争点の絞り込みと対策を考える②					
	第14回	医療関連判例より争点の絞り込みと対策を考える③					
	第15回	講義内容の総復習					
使用教材	・ 配布資料						
評価方法	授業態度						
	定期試験						

	教務主任	学科長	担任
		姫路	小川

2026年度 シラバス

科目名	臨床工学特論(1－1)						
担当教員	小川 修寛						
実務経験	無 / 有 (総合病院)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	国家試験対策として、過去問の実施と解説を行い、 傾向分析及び苦手分野把握と強化を行う。						
授業内容	第 1回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第 2回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第 3回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第 4回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第 5回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第 6回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第 7回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第 8回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第 9回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第10回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第11回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第12回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第13回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第14回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
	第15回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策(過去問試験と解説)					
使用教材	・ 国家試験過去問集・ME検定試験・全国統一模擬試験過去問題集 ・ 配布資料						
評価方法	定期試験 授業態度						

	教務主任	学科長	担任
			

2026年度 シラバス

科 目 名	臨床工学特論（1－1）						
担当教員	菊地 範昭						
実務経験	無 / <u>（有）</u> （ 病院で臨床工学技士として実務経験あり ）						
学科学年	臨床工学3年	前期 ・ <u>後期</u>	<u>講義</u> ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	ここでは、臨床工学技士の国家試験対策を目標する。 過去の国家試験問題を試験しながら、その一部を解説する。						
授業内容	第 1回	国家試験過去問演習(電気工学)					
	第 2回	国家試験過去問演習(電気工学)					
	第 3回	国家試験過去問演習(電気工学)					
	第 4回	国家試験過去問演習(電気工学)					
	第 5回	国家試験過去問演習(電気工学)					
	第 6回	国家試験過去問演習(電気工学)					
	第 7回	国家試験過去問演習(電気工学)					
	第 8回	国家試験過去問演習(電気工学)					
	第 9回	国家試験過去問演習(電子工学)					
	第10回	国家試験過去問演習(電子工学)					
	第11回	国家試験過去問演習(電子工学)					
	第12回	国家試験過去問演習(電子工学)					
	第13回	国家試験過去問演習(電子工学)					
	第14回	国家試験過去問演習(電子工学)					
	第15回	国家試験過去問演習(電子工学)					
使用教材	臨床工学技士国家試験問題集 臨床工学技士標準テキスト 資料（プリント）						
評価方法	筆記試験						

	教務主任	学科長	担任
		姫路	小川

2026年度 シラバス

科目名	臨床工学特論 1－2						
担当教員	山田 拓哉						
実務経験	無 / (有) (透析クリニック，総合病院)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	過去の臨床工学技士国家試験および統一模擬試験の問題演習と解説を通して、 本年度国家試験の対策を行う。						
授業内容	第 1回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 1					
	第 2回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 2					
	第 3回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 3					
	第 4回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 4					
	第 5回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 5					
	第 6回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 6					
	第 7回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 7					
	第 8回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 8					
	第 9回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 9					
	第10回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 1 0					
	第11回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 1 1					
	第12回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 1 2					
	第13回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 1 3					
	第14回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 1 4					
	第15回	国家試験・統一模擬試験過去問解説 1 5					
使用教材	・配布資料						
評価方法	授業態度						
	定期試験（臨床工学特論 1－2 と共同）						

	教務主任	学科長	担任
		姫路	小川

2026年度 シラバス

科目名	臨床工学特論（１－２）						
担当教員	菊地 範昭						
実務経験	無 / <u>有</u> （ 病院で臨床工学技士として実務経験あり ）						
学科学年	臨床工学３年	前期 ・ <u>後期</u>	<u>講義</u> ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	ここでは、臨床工学技士の国家試験対策を目標する。						
	過去の国家試験問題を試験しながら、その一部を解説する。						
授業内容	第 1回	国家試験過去問演習(生体物性工学)					
	第 2回	国家試験過去問演習(生体物性工学)					
	第 3回	国家試験過去問演習(生体物性工学)					
	第 4回	国家試験過去問演習(生体物性工学)					
	第 5回	国家試験過去問演習(生体物性工学)					
	第 6回	国家試験過去問演習(医用機械工学)					
	第 7回	国家試験過去問演習(医用機械工学)					
	第 8回	国家試験過去問演習(医用機械工学)					
	第 9回	国家試験過去問演習(医用機械工学)					
	第10回	国家試験過去問演習(医用機械工学)					
	第11回	国家試験過去問演習(医用機械工学)					
	第12回	国家試験過去問演習(システム工学)					
	第13回	国家試験過去問演習(システム工学)					
	第14回	国家試験過去問演習(システム工学)					
	第15回	国家試験過去問演習(システム工学)					
使用教材	臨床工学技士国家試験問題集						
	臨床工学技士標準テキスト						
	資料（プリント）						
評価方法	筆記試験						

	教務主任	学科長	担任
			

2026年度 シラバス

科目名	臨床工学特論2-1						
担当教員	片倉 健二郎						
実務経験	無 / (有) (大学病院、総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	国家試験合格と第2種ME技術実力検定試験取得 1、過去問試験レポート(課題提出)と解説 2、過去問試験の実施						
授業内容	第1回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第2回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第3回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第4回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第5回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第6回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第7回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第8回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第9回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第10回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第11回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第12回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第13回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第14回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第15回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
使用教材	国家試験過去問問題集・第二種ME技術実力検定試験 (全問解説)、 ・全国統一模擬試験過去問題集、資料プリント						
評価方法	授業態度、記述試験、レポート						

	教務主任	学科長	担任
		姫路	片倉

2026年度 シラバス

科目名	臨床工学特論（2－1）						
担当教員	綱川 悟史						
実務経験	無 / 有（大学病院で臨床工学技士として実務経験あり）						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	国家試験合格に向けた対策 直近の過去問題の解説						
授業内容	第1回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第2回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第3回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第4回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第5回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第6回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第7回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第8回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第9回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第10回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第11回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第12回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第13回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第14回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第15回	国家試験（過去問試験と解説）					
使用教材	国家試験過去問問題集						
評価方法	授業態度、記述試験、レポート						

教務主任	学科長	担任
		

2026年度 シラバス

科目名	臨床工学特論2-2						
担当教員	片倉 健二郎						
実務経験	無 / (有) (大学病院、総合病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	国家試験合格と第2種ME技術実力検定試験取得						
	1、過去問試験レポート(課題提出)と解説						
	2、過去問試験の実施						
授業内容	第1回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第2回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第3回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第4回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第5回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第6回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第7回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第8回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第9回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第10回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第11回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第12回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第13回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第14回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
	第15回	国家試験・ME検定試験・全国統一模擬試験対策 (過去問試験と解説)					
使用教材	国家試験過去問問題集・第二種ME技術実力検定試験 (全問解説) 、						
	・全国統一模擬試験過去問題集、資料プリント						
評価方法	授業態度、記述試験、レポート						

	教務主任	学科長	担任
			

2026年度 シラバス

科目名	臨床工学特論（2－2）						
担当教員	綱川 悟史						
実務経験	無 / <u>有</u> （ 大学病院で臨床工学技士として実務経験あり ）						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ <u>後期</u>	<u>講義</u> ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	国家試験合格に向けた対策 直近の過去問題の解説						
授業内容	第1回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第2回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第3回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第4回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第5回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第6回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第7回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第8回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第9回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第10回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第11回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第12回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第13回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第14回	国家試験（過去問試験と解説）					
	第15回	国家試験（過去問試験と解説）					
使用教材	国家試験過去問問題集						
評価方法	授業態度、記述試験、レポート						

	教務主任	学科長	担任
		姫路	小川

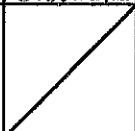
2026年度 シラバス

科目名	臨床工学特論(3)						
担当教員	三浦 崇						
実務経験	無 / (有) (高等学校で教諭として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	1、2年の復習と実践的な応用力を身につけさせることと同時に、国家試験問題を 中心に授業を進め合格への自信をつけさせることを目標とする。						
授業内容	第 1回	力学の分野の復習と応用問題					
	第 2回	力学の分野の復習と応用問題					
	第 3回	力学の分野の復習と応用問題					
	第 4回	力学の分野の復習と応用問題					
	第 5回	力学の分野の復習と応用問題					
	第 6回	熱力学の分野の復習と応用問題					
	第 7回	熱力学の分野の復習と応用問題					
	第 8回	熱力学の分野の復習と応用問題					
	第 9回	熱力学の分野の復習と応用問題					
	第10回	音・光の分野の復習と応用問題					
	第11回	音・光の分野の復習と応用問題					
	第12回	音・光の分野の復習と応用問題					
	第13回	音・光の分野の復習と応用問題					
	第14回	試験対策					
	第15回	試験対策					
使用教材	国家試験問題集						
	医療系資格試験のための物理 (コロナ社)						
	臨床工学技士標準テキスト (金原出版)						
評価方法	筆記試験						

	教務主任	学科長	担任
			

2026年度 シラバス

科 目 名	臨床工学特論(3)						
担当教員	三浦 崇						
実務経験	無 / (有) (高等学校で教諭として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	1、2年の復習と実践的な応用力を身につけさせることと同時に、国家試験問題を 中心に授業を進め合格への自信をつけさせることを目標とする。						
授業内容	第 1回	材料力学の分野の復習と応用問題					
	第 2回	材料力学の分野の復習と応用問題					
	第 3回	材料力学の分野の復習と応用問題					
	第 4回	材料力学の分野の復習と応用問題					
	第 5回	材料力学の分野の復習と応用問題					
	第 6回	流体力学の分野の復習と応用問題					
	第 7回	流体力学の分野の復習と応用問題					
	第 8回	流体力学の分野の復習と応用問題					
	第 9回	流体力学の分野の復習と応用問題					
	第10回	流体力学の分野の復習と応用問題					
	第11回	国家試験対策					
	第12回	国家試験対策					
	第13回	国家試験対策					
	第14回	試験対策					
	第15回	試験対策					
使用教材	国家試験問題集						
	医療系資格試験のための物理 (コロナ社)						
	臨床工学技士標準テキスト (金原出版)						
評価方法	筆記試験						

	教務主任	学科長	担任
			

2026年度 シラバス

科目名	実習前後指導						
担当教員	小川 修寛・山田 拓哉・片倉 健二郎・姫路 俊英						
実務経験	無 / (有) (病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科3年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	1	時間数	30
授業目標	臨床実習前：ノンテクニカルスキル及び基礎的な臨床知識の確認を行い、評価・指導を行う。 臨床実習後：修得すべき技能や態度等の到達度を確認し、評価・指導を行う。						
授業内容	第1回	基礎的な知識・技術①:接遇、守秘義務、個人情報保護、インフォームドコンセント					
	第2回	基礎的な知識・技術②:感染予防、スタンダードプリコーション, 清潔操作、手洗い方法					
	第3回	生体機能代行装置①:血液浄化療法装置					
	第4回	生体機能代行装置②:呼吸療法装置					
	第5回	生体機能代行装置③:体外循環装置(補助循環装置含む)					
	第6回	治療機器					
	第7回	医療機器安全管理					
	第8回	確認試験					
	第9回	実習後の復習①:血液浄化療法					
	第10回	実習後の復習②:呼吸療法					
	第11回	実習後の復習③:体外循環(補助循環含む)					
	第12回	実習後の復習④:心血管カテーテル治療、ペースメーカー等					
	第13回	実習後の復習⑤:集中治療および静脈路確保関連等					
	第14回	実習後の復習⑥:周術期を含む手術関連および鏡視下手術における視野確保等					
	第15回	実習後の復習⑦:保守点検関連					
使用教材	・臨床工学技士標準テキスト(第4版) [金原出版] ・CE臨床実習ルートマップ [メジカルビュー社] ・配布資料						
評価方法	・授業態度 ・口頭試問 ・実習成果発表						

	教務主任	学科長	担任
		姫路	小川

2026年度 シラバス

科 目 名	総合演習						
担当教員	小川 修寛 山田 拓哉						
実務経験	無 / (有) (病院で臨床工学技士として実務経験あり)						
学科学年	臨床工学科 3 年	前期 ・ 後期	講義 ・ 実習	単位数	2	時間数	30
授業目標	国試対策と並行して、過去の全国統一試験問題を用いて解説を行う。 卒業判定に用いる統一模試突破と国家試験合格を目指す。						
授業内容	第 1 回	国家試験対策(全国統一模擬試験過去問題による試験と解説)					
	第 2 回	国家試験対策(全国統一模擬試験過去問題による試験と解説)					
	第 3 回	国家試験対策(全国統一模擬試験過去問題による試験と解説)					
	第 4 回	国家試験対策(全国統一模擬試験過去問題による試験と解説)					
	第 5 回	国家試験対策(全国統一模擬試験過去問題による試験と解説)					
	第 6 回	国家試験対策(全国統一模擬試験過去問題による試験と解説)					
	第 7 回	国家試験対策(全国統一模擬試験過去問題による試験と解説)					
	第 8 回	国家試験対策(全国統一模擬試験過去問題による試験と解説)					
	第 9 回	国家試験対策(全国統一模擬試験過去問題による試験と解説)					
	第10回	国家試験対策(全国統一模擬試験過去問題による試験と解説)					
	第11回	国家試験対策(全国統一模擬試験過去問題による試験と解説)					
	第12回	国家試験対策(全国統一模擬試験過去問題による試験と解説)					
	第13回	第1回全国統一模擬試験					
	第14回	第2回全国統一模擬試験					
	第15回	第3回全国統一模擬試験					
使用教材	臨床工学技士標準テキスト 臨床工学技士国家試験問題解説集 過去の全国統一模擬試験問題解説集						
評価方法	1. 出席などの履修条件については、他の必修科目に準じる。 2. 施設協議会が実施する「全国統一模擬試験 1 回～3 回」を、全 3 回受験して 1 回以上「108 点以上」を取得する。						

	教務主任	学科長	担任
		姫路	小川